



平成 20 年 12 月 25 日

各位

会 社 エルナー株式会社
代表者名 代表取締役社長 青野英敏
(コード番号 6972 東証第 2 部)
問合せ先 執行役員経営企画部長
安藤正直
(TEL 045-470-7252)

コンデンサ事業の構造改革に関するお知らせ

当社は、平成 18 年 12 月期より、中期計画（平成 18 年 12 月期～平成 20 年 12 月期）に基づいて収益構造の抜本的な改善に取り組んで参りました。その結果、当社の収益性は大幅に改善したものの、昨今の米国サブプライムローン問題に端を発する世界的な経済情勢の変化に伴い、当社の経営環境が大幅に悪化したことから、より一層の経営合理化に取り組むべく、平成 20 年 12 月 25 日開催の取締役会において、下記の事業構造改革を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業構造改革の主要施策

以下の事業構造改革施策を実行することにより、年間約 5 億円のコスト削減を見込んでおります。

- (1) タンタルコンデンサ事業からの撤退
- (2) 青森工場の縮小および海外への生産シフト加速
- (3) 販売体制の再構築

(1) タンタルコンデンサ事業からの撤退について

タンタルコンデンサ事業につきましては、昨今の経営環境の悪化に加え、製品価格の下落や市場成長の鈍化等、事業性が低下していると判断したため、撤退することを決議いたしました。これに伴い、当社の持分法適用関連会社である立揚電子（BVI）有限公司の 100%子会社である立揚電子（蘇州）有限公司（中国蘇州、タンタルコンデンサの生産）を閉鎖することといたしました。

① 持分法適用関連会社の概要

(1)商号	立揚電子(BVI)有限公司	立揚電子(蘇州)有限公司
(2)代表者	董事長 吳徳銓	董事長 吳徳銓
(3)所在地	Road Town, Tortola, British Virgin Islands	中国江蘇省呉江市
(4)資本金	10,000 千 US\$	12,135 千人民元
(5)当社出資比率	直接所有 40%	間接所有 40%
(6)主な事業	タンタルコンデンサ販売	タンタルコンデンサ製造販売

② 今後の予定

平成 21 年 3 月末までを目途に操業を停止後、合弁契約の解消を行う。

(2) 生産子会社であるエルナー東北(株)青森工場の縮小および海外への生産シフト加速について

当社は予てより、海外への生産シフトを推し進めてまいりましたが、海外工場における生産技術が進歩したことから、コスト競争力の向上を図るため、一部の導電性高分子アルミ固体電解コンデンサおよび電気二重層コンデンサの生産を海外にシフトすることを決議いたしました。

これに伴い、人員数の適正化を図るため、青森工場において、40人程度の希望退職者を募集いたします。(退職予定日：平成21年3月31日)

(3) 販売体制の再構築について

当社は、主としてコンデンサの販売を目的に、米国、英国、中国（上海、香港）、シンガポールの5箇所に海外販売子会社を有しておりますが、昨今の景気動向に対応した販売体制を速やかに構築するため、販売子会社の縮小や一部閉鎖も含め検討を進めております。

2. 役員報酬の減額

経営責任を明確にするため、来年1月度から取締役の報酬額を約15%、執行役員の報酬額を5%～10%減額いたします。

3. 今後の見通し

各施策実施に伴う、平成20年12月期通期の業績に与える影響につきましては、10億円程度の損失計上が見込まれますが、確定次第、速やかに開示いたします。

以 上